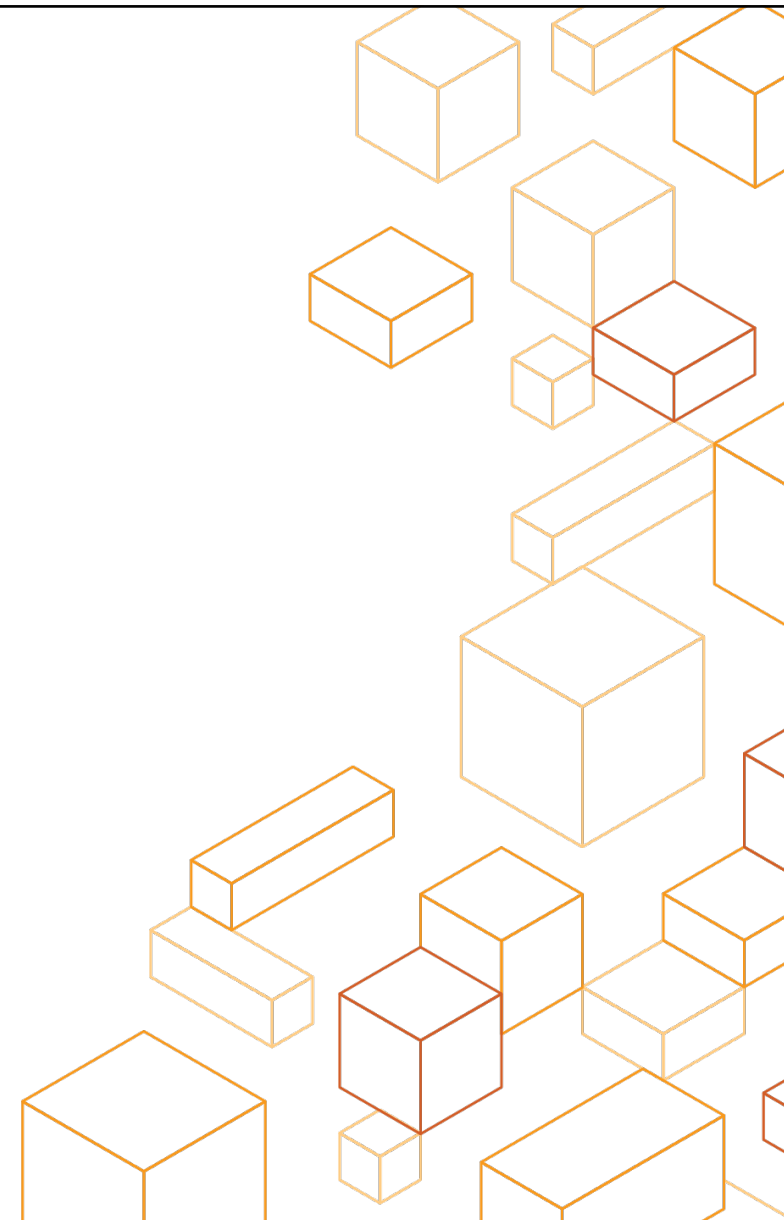




サーバーレスのおさらい

主要サービス、利用パターン、事例

2021/09



アジェンダ

- サーバーレスとは
- 主要コンポーネントと機能的な特徴
- パターンで考える

サーバーレスとは - おさらいとビジネス効果

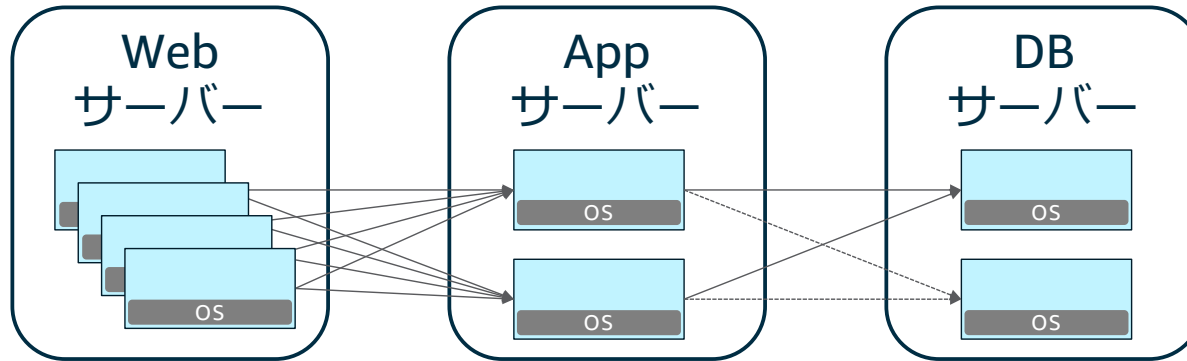


サーバーレスとは

サーバーがない？

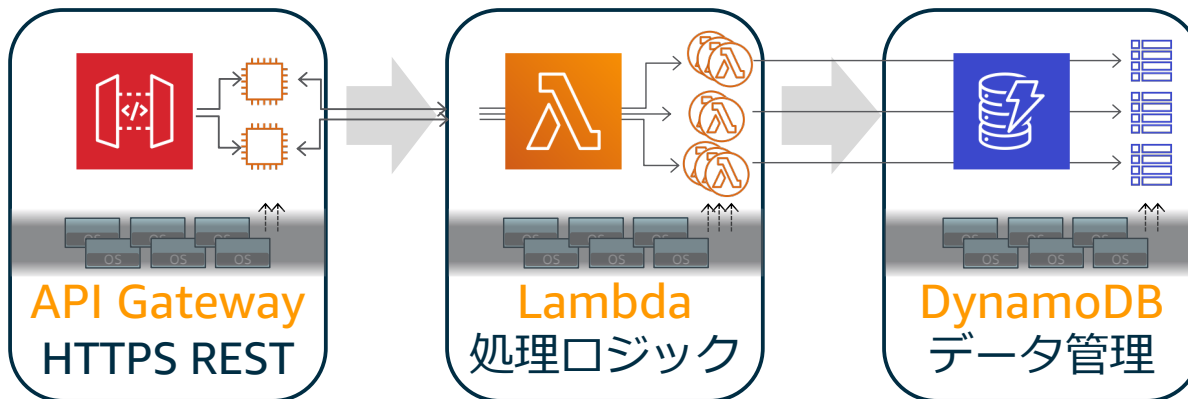
サーバーの存在を意識しない

これまでの方式との対比



サーバー/OSの準備・構成
設定・開発作業

- + 規模の見積もり
- + 可用性設計
- + データ保全の検討

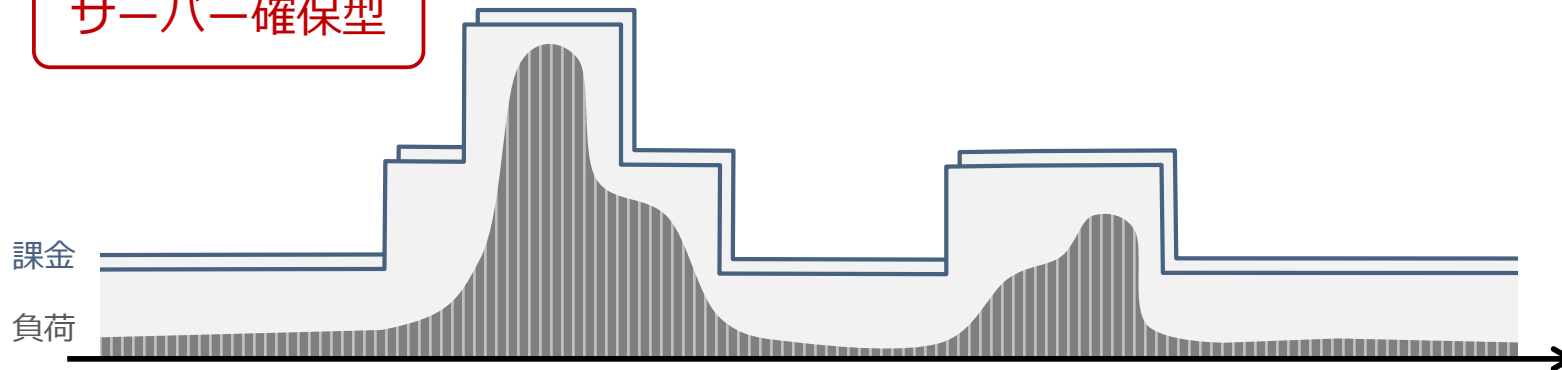


~~サーバー/OSの準備・構成
設定・開発作業~~

- ✓ リクエスト量に応じて自動スケール
- ✓ 設計済みのリトライ
- ✓ データ信頼性

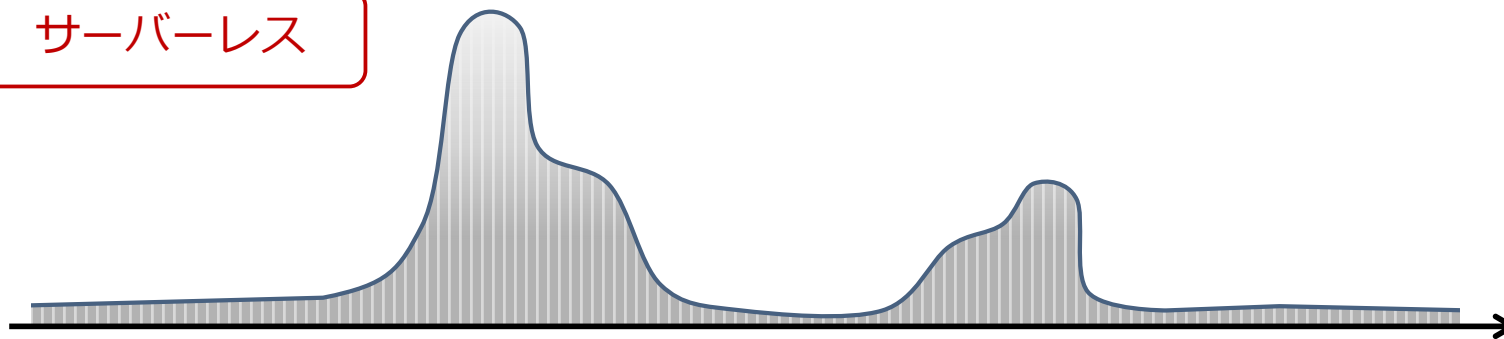
サーバーレスの利用費の構造

サーバー確保型



- 処理量を予測して環境を確保
- 確保分の課金
- 使わないときは（意識して）解放
- 自分で冗長化

サーバーレス



- 処理要求に応じて自動で環境を確保
- 負荷なし = ゼロ課金
- ms 単位の実行時間課金 (AWS Lambda)
- 自動で冗長化

サーバーレスに対するお客様の認識

初期段階の思惑

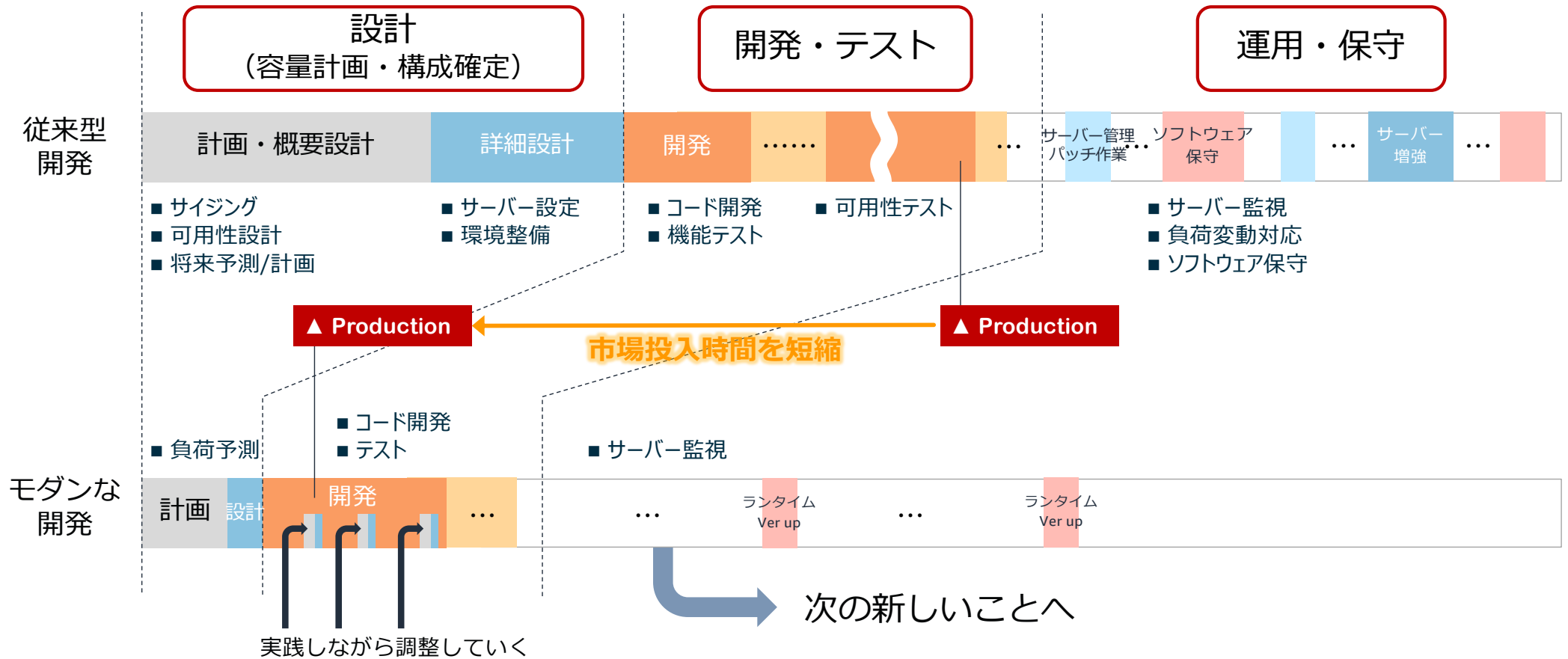
- 利用費を下げたい
 - アイドル時のマシン確保の費用をなくしたい

実際に経験した方の声

- バージョンアップ作業が減る
- サーバー枯渇を気にしなくなる
- セキュリティパッチ対応が減る
- 冗長設計作業、障害テストが減る

- 開発・生産的な作業時間が増える
- 改善サイクルが回るようになる

作業量の削減 + 時間の短縮

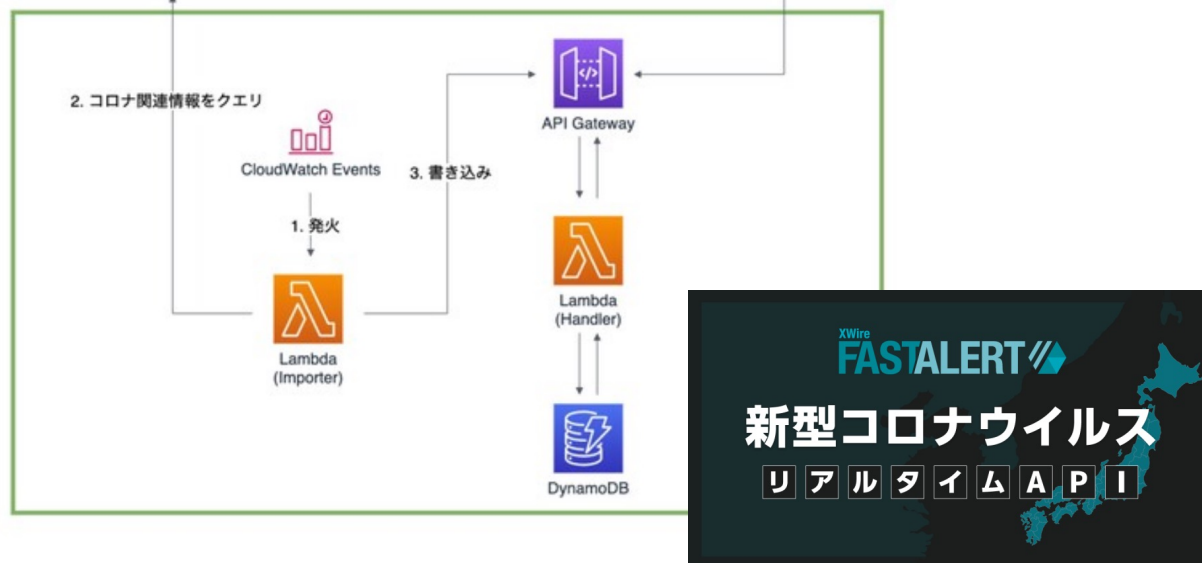


JX通信社様 FASTALERT 新型コロナウイルス 特設ページ

既存システム



新規開発部分



法人向けのニュース情報収集・
配信サービスの特設ページ

高生産性

5日で開発、サービス開始。APIの
クォータ、スロットリングを迅速実装。

マネージド
自動リソース管理

今後の利用拡大予測せずともサービス
展開可能。問題なく稼働中。

コスト最適化

無料枠 + 利用されただけの課金
→ エンジニアの判断で進めやすい

サーバーレス の効能

作業量の
削減



+

時間の
短縮



+

利用費の
適正化



サーバーレスによるお客様の効果例

5x

従来より生産性が向上
アプリ展開を加速化

1/6

安定した定常稼働により
運用の労力を大幅に短縮

1/3

コード量の減少（従来比）
= 生産性向上、保守改善

1人

運用を1人で楽に実施
機能改善に注力可能

2ヶ月

スケール、冗長化などの
考慮不要で短期実装可能

9:1

“開発:保守/運用”の作業
比率が1:9から大きく改善

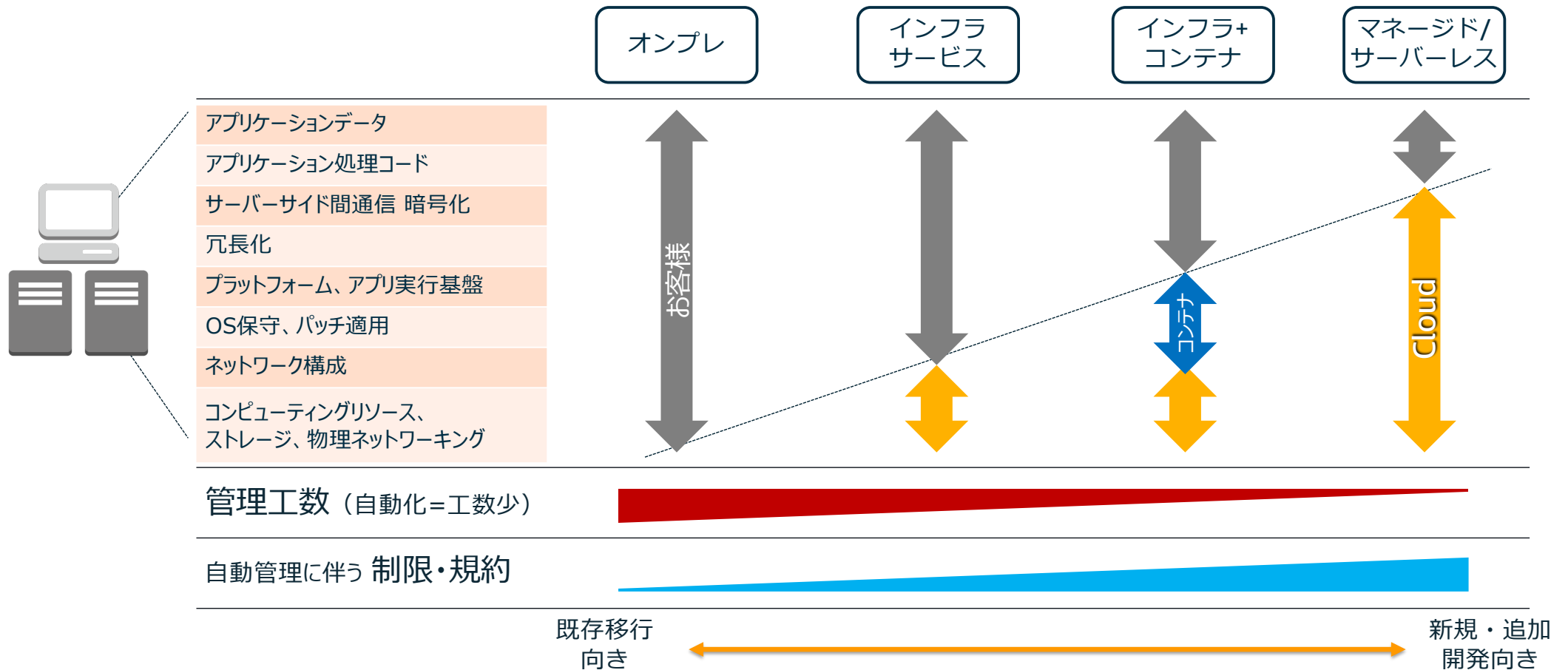
1-2日

簡易な機能追加は短期で
実装・デプロイ可能

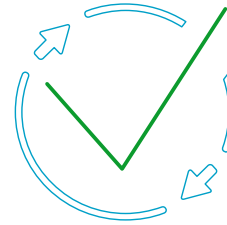
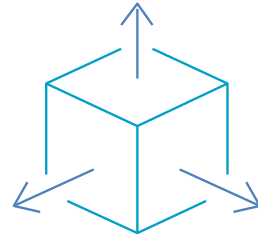
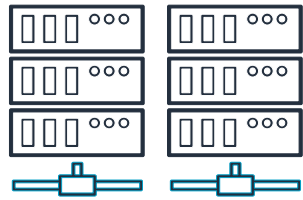
1/10

アイドル時間のリソースが
解放され、利用費が最適化

サーバーレスとは



サーバーを意識しないことで...



サーバー管理が不要
(準備、OS保守 etc)

柔軟なスケーリング
(拡張/縮退)

十二分に考慮された
高可用性

アイドル時の
リソース確保が不要

• ユーザーの責任領域を
小さくしそこだけに注力

• 実際の処理負荷に応じて
自動で拡張/縮退

高生産性

マネージド
業務注力

変更容易性

エンジニア
意識改革

スケーラビリティ
(機会損失防止)

マネージド
自動リソース管理

リアルタイム
(付加価値/機能差別化)

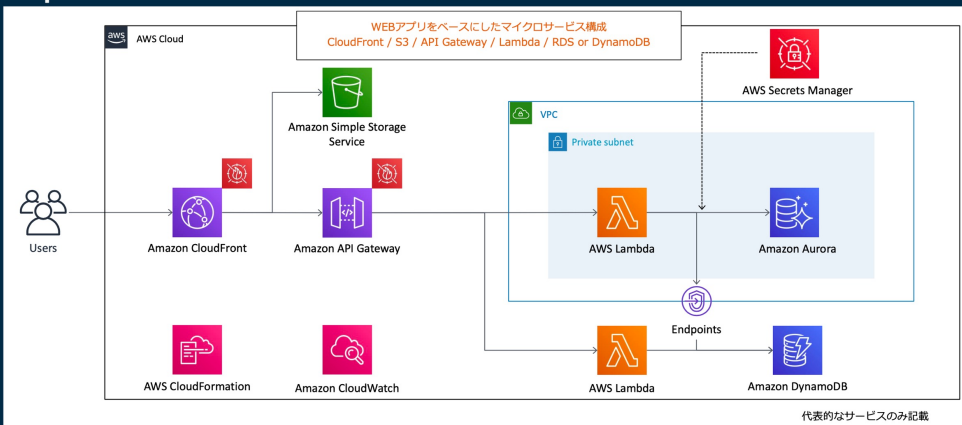
コスト最適化

SOMPOホールディングス様

AWS DevDay 2020 にて講演

「DX時代における最適な開発手法 サーバーレスとDB選択の勘所」

Sprint Teamが選んだ構成



標準構成を準備して得られた恩恵

事例：車両変更受付フォームの構築

コロナ禍でコールセンターが休業となり、保険契約者が新しい自動車に契約内容を変更するための、申請受付を行うサイトを開発する必要が発生。



通常であれば二ヶ月以上は掛かる見込み…

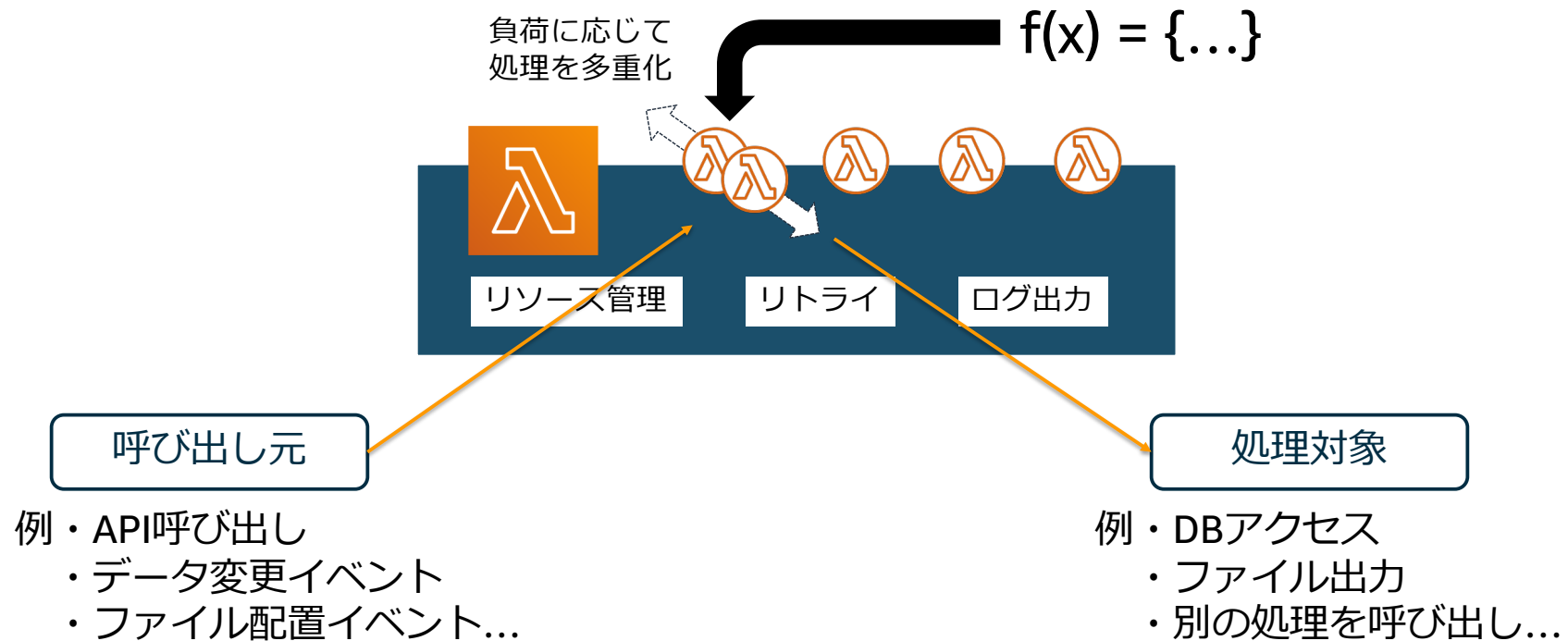
標準構成を利用して開発期間を短縮
三週間でのリリースを実現



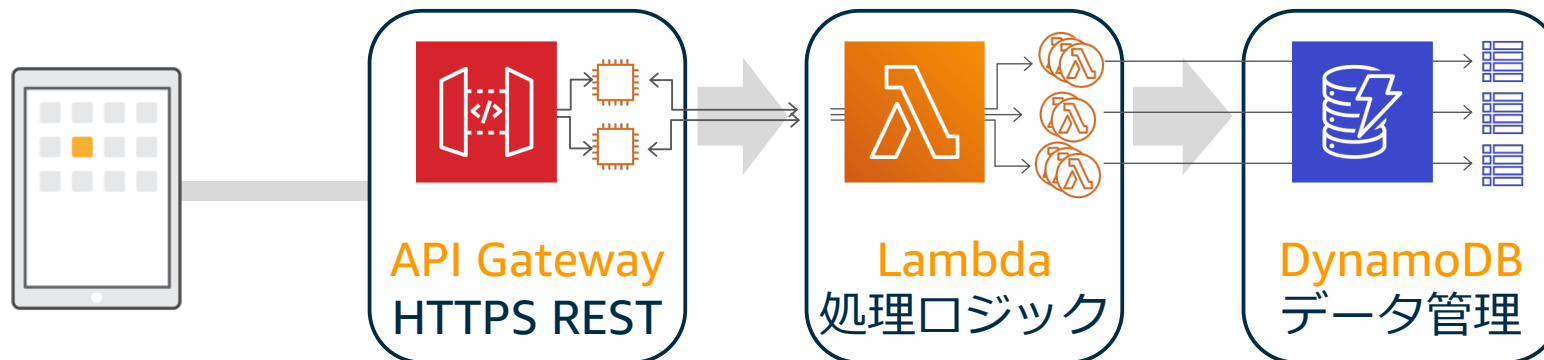
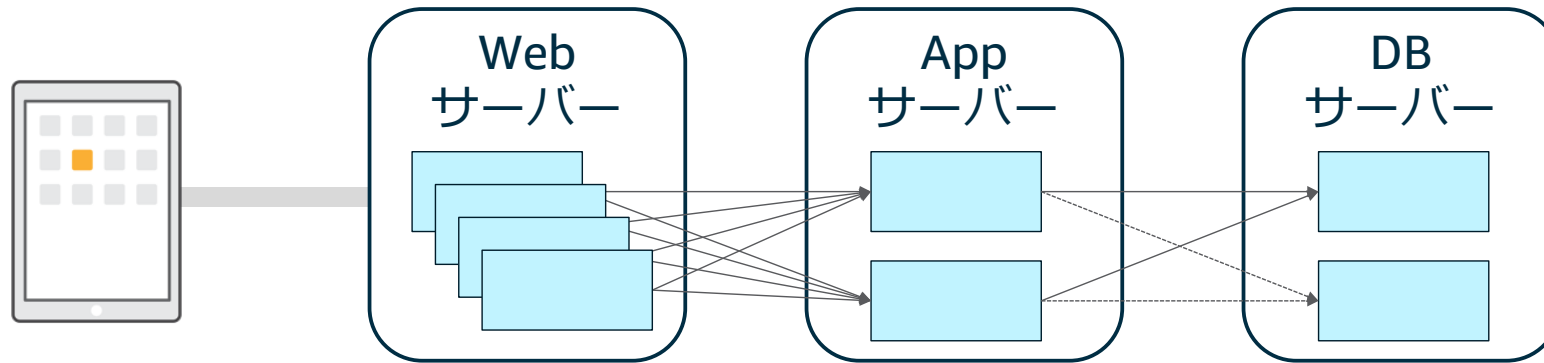
主要コンポーネントと 機能的な特徴

Function as a Service: AWS Lambda

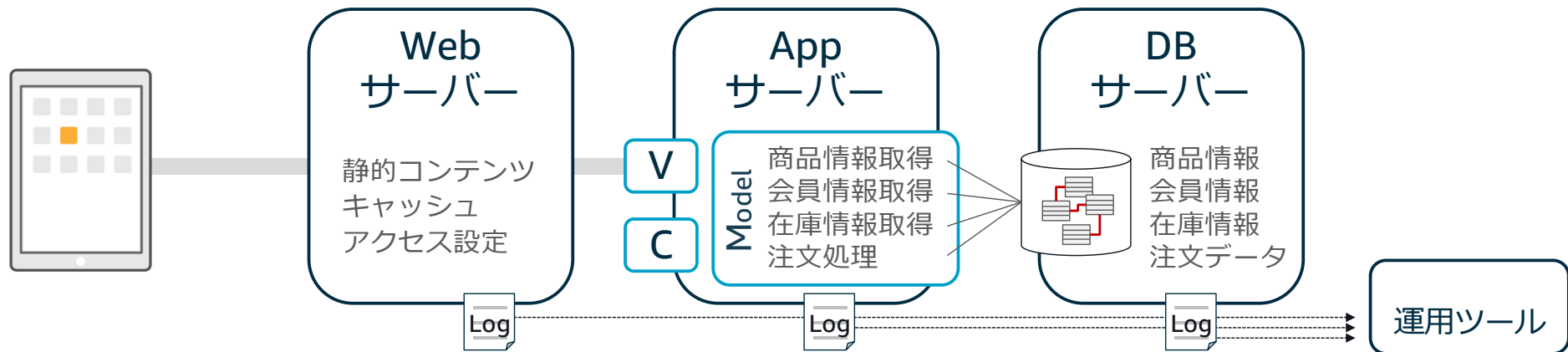
コードを用意 → 実行時に適切にインフラを確保して処理を実行



これまでの方式との対比（再掲）：物理構成



これまでの方式との対比: アプリ設計



設定の実際

https://xxxx.execute-api.
<<region>>.
amazonaws.com/Prod/

※ デフォルトURL
カスタムURL設定可能

 構成・設定

- URL
- 認証
- キャッシュ
- 関数紐付け

```
getItemsFunction

// DynamoDB へのアクセス
const dynamodb = require('aws-sdk/clients/dynamodb');
const docClient = new dynamodb.DocumentClient();

// テーブル名を環境変数から取得
const tableName = process.env.SAMPLE_TABLE;

exports.getAllItemsHandler = async (event) => {
  const { httpMethod, path } = event;
  if (httpMethod !== 'GET') {
    throw new Error('getAllItems: GETである必要があります');
  }

  // ログへの出力
  console.log('received:', JSON.stringify(event));

  // 全件取得
  const params = { TableName: tableName };
  const { Items } = await docClient.scan(params).promise();


  // 出力の準備
  const response = {
    statusCode: 200,
    body: JSON.stringify(Items),
  };
  return response;
};
```

※ Node.js の場合

 DynamoDB

- テーブル
- データ

or

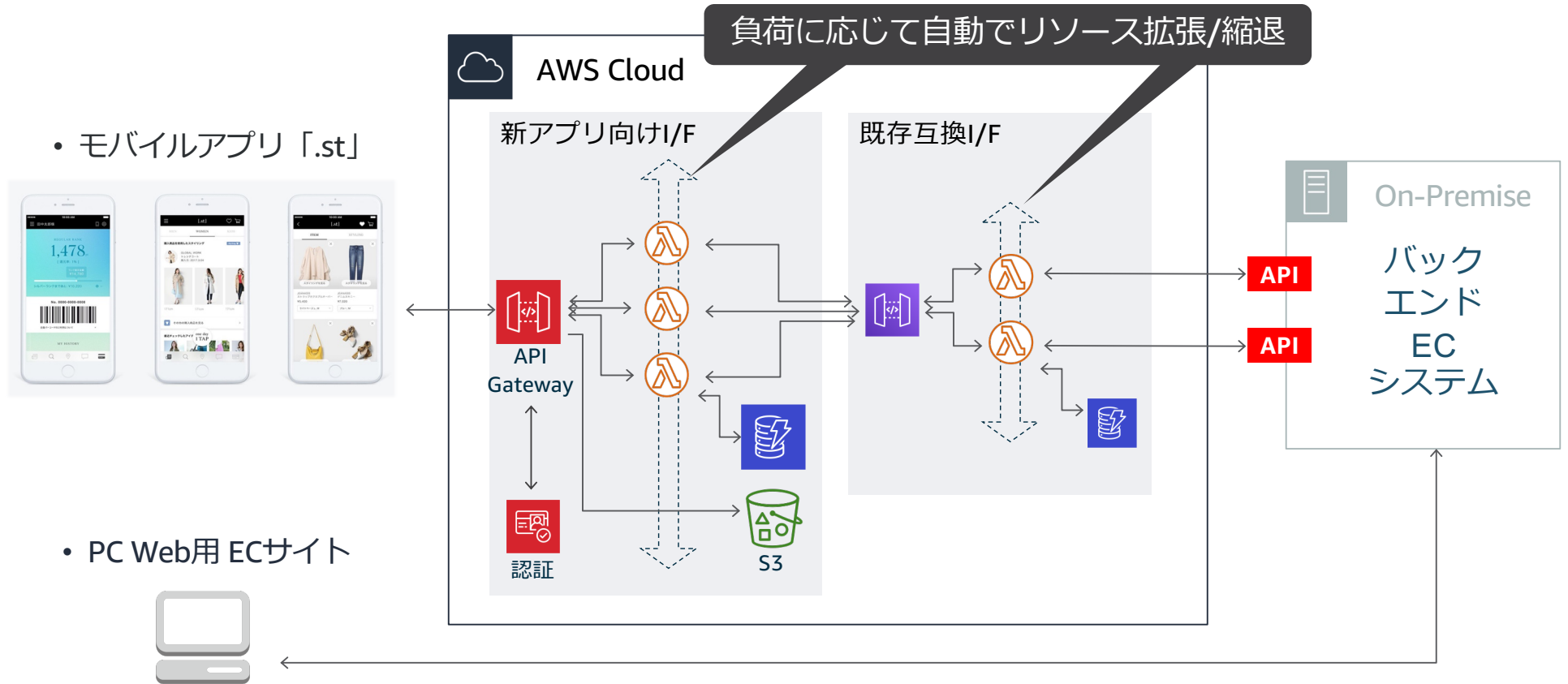
 RDS

- テーブル
- データ

アダストリア様 サーバーレスによるモバイルバックエンド

マネージド
自動リソース管理

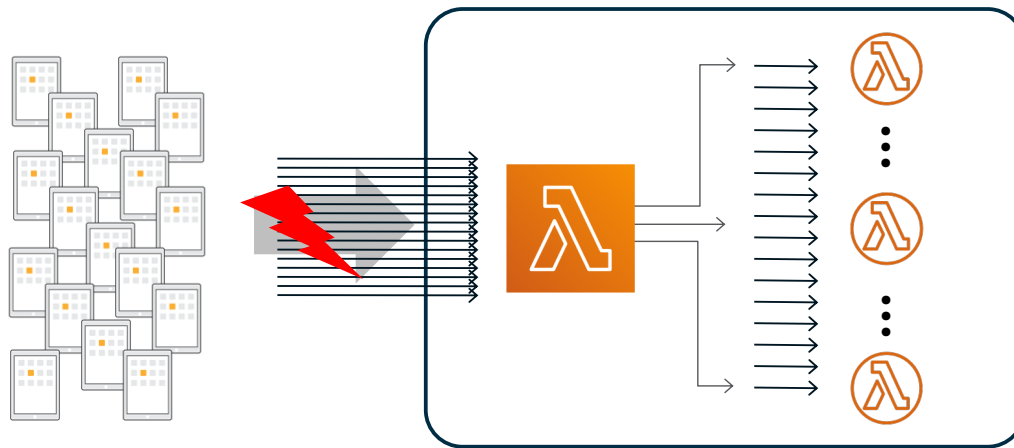
マネージド
業務注力



機能的な特徴

- サーバーレスにおけるリソース管理
- サーバーレスにおけるデータベース

サーバーレスにおけるリソース管理



1. 呼び出し要求に応じて
フアクションを実行
(処理リソースを確保)
2. リクエスト増加
→ 必要に応じて処理
リソースを追加確保

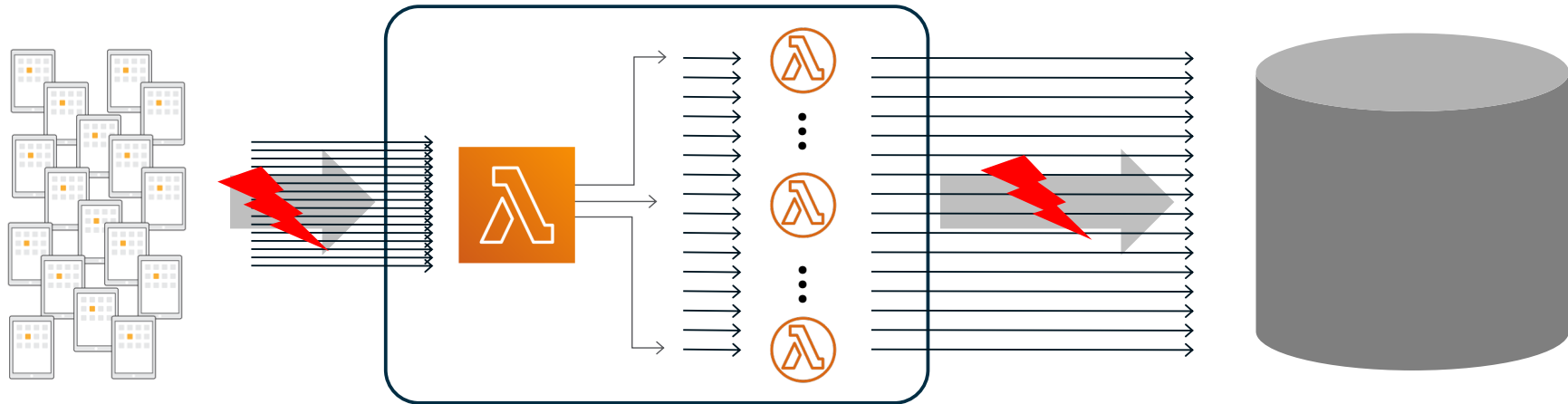
不適切なリソース利用の防止
= 同時実行数による制限・保護
(デフォルト1,000) 2021/09現在

効率的なリソース再利用の促進
= 処理タイムアウトの設定
(最大15分) 2021/09現在

サーバーレスにおけるデータベース



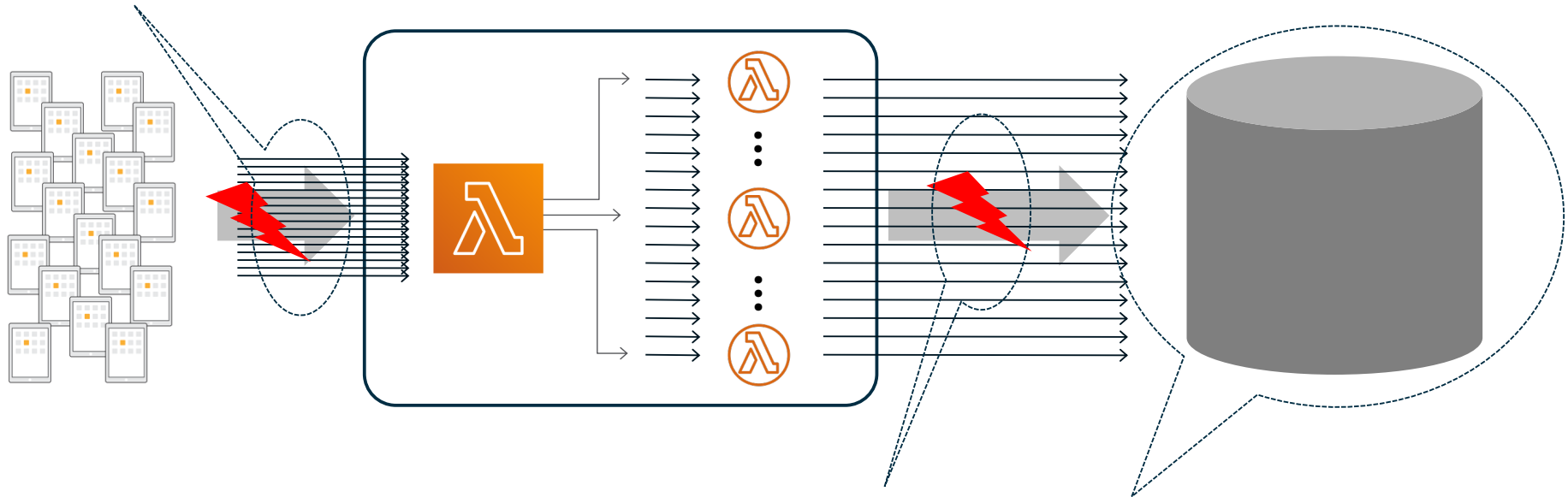
後段のデータベースへの影響は....



大量のDB接続リクエストが発生する可能性!!
= RDB 側のリソースがパンクする

サーバーレスにおけるデータベース

- 1 同時リクエスト数がそこまで高くない or 入り口でスロットリングする

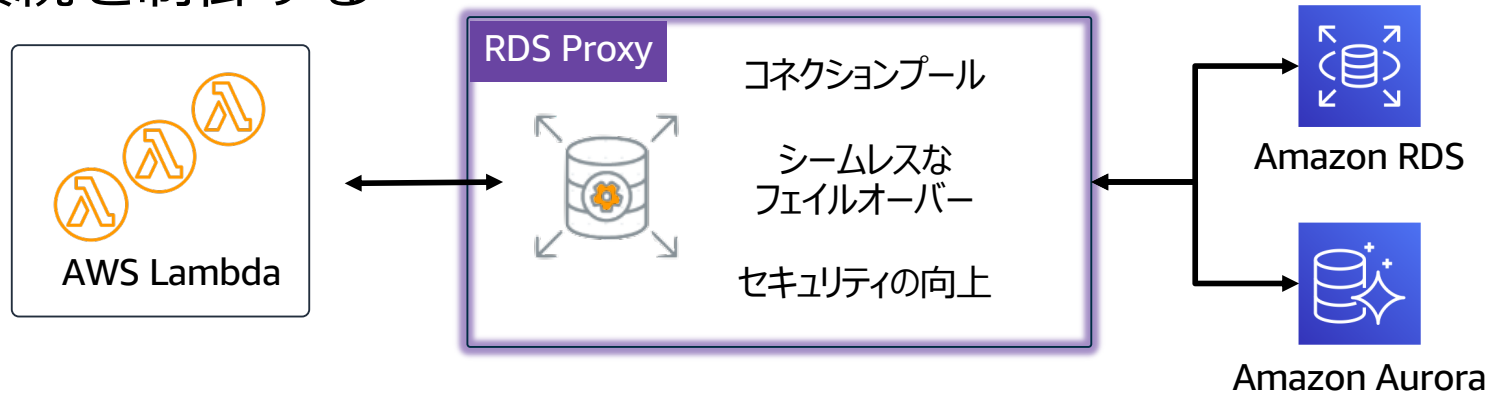


- 2 DB接続を制御する

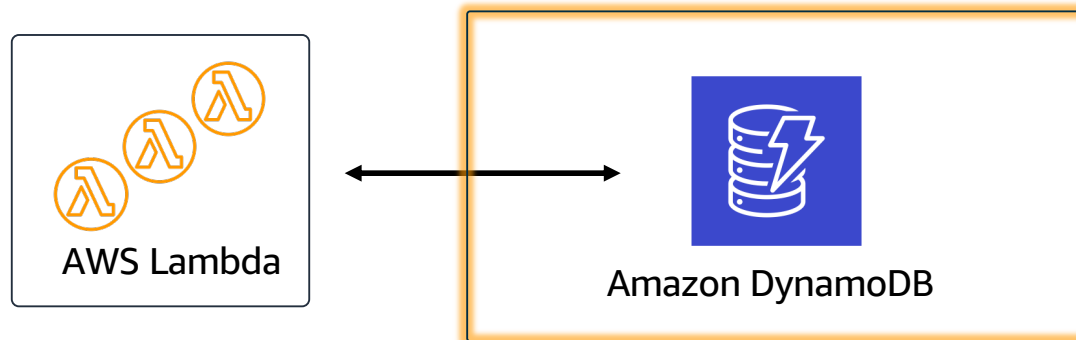
- 3 分散型のDBを選ぶ

サーバーレスにおけるデータベースの選択

2 DB接続を制御する



3 分散型の DBを選ぶ



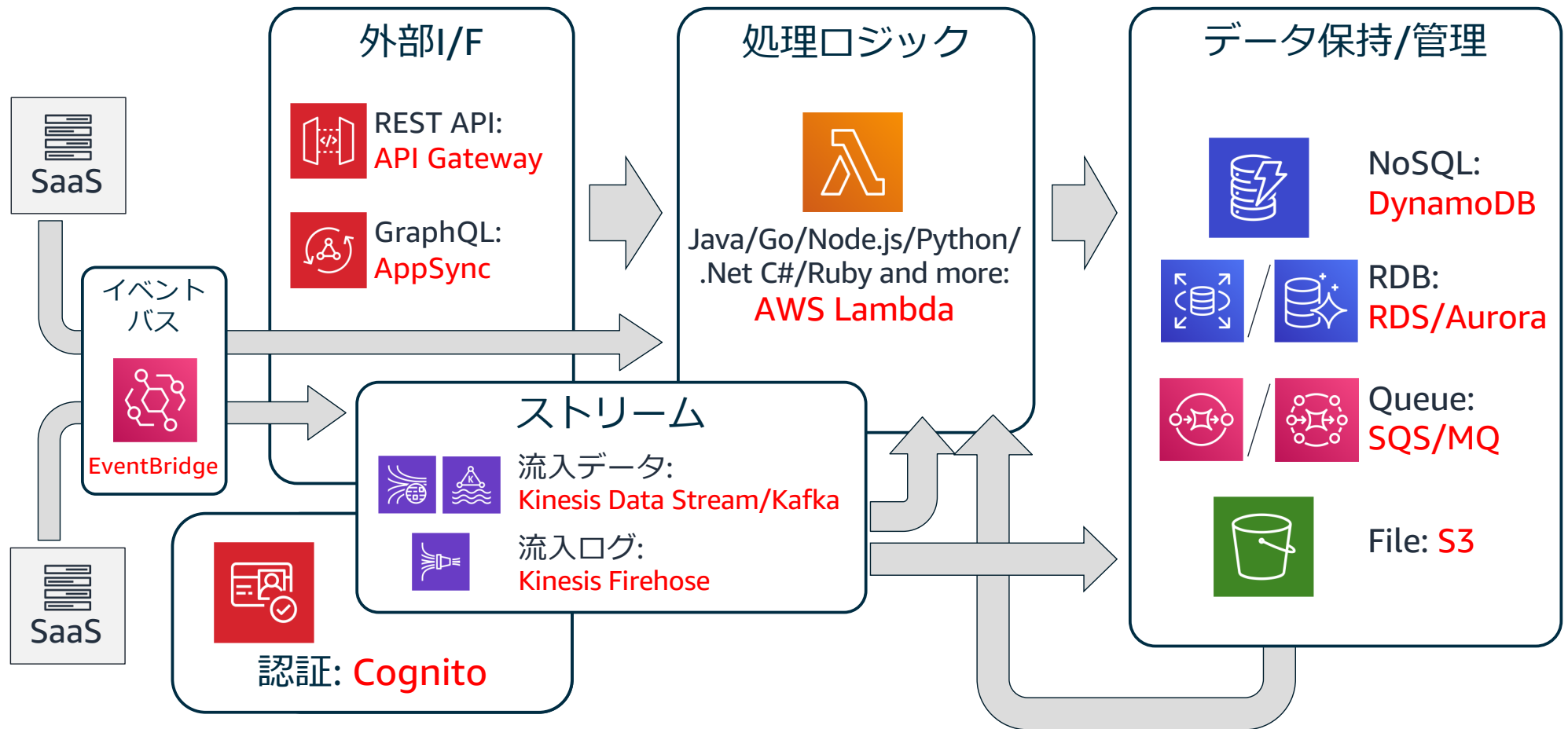
考慮点

- アプリから見た I/F
 - SQL? API?
- データ設計
 - RDB型? Key-Value?
- DBの可用性設計/
スケーラビリティ

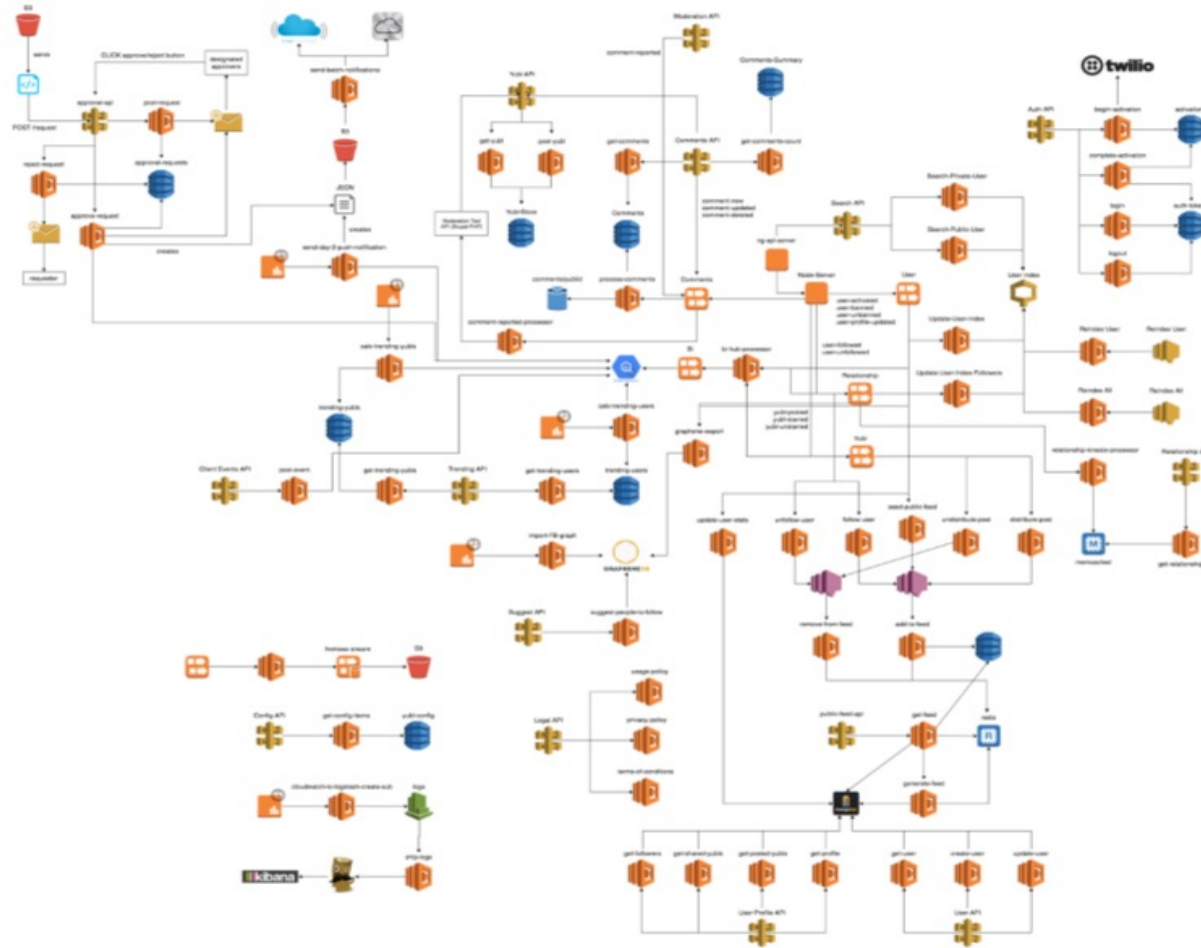
A photograph of a railway track with a central crossing, overlaid with the Japanese text "パターンで考える". The image shows a perspective view of the tracks, with the rails and sleepers creating a strong sense of depth and repetition. The text is centered in the middle of the image, written in a clean, white, sans-serif font. The overall tone is somewhat somber due to the muted colors of the track and the dark background.

パターンで考える

サーバーレス: 主要コンポーネント



サーバーレス設計の行き着く先 ... 複雑化?



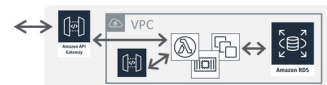
実戦でよく使われるユースケースパターン



動的 Web / モバイルバックエンド
関連資料 | [Tutorial](#) | [Tutorial \(中級編\)](#)
テンプレートから始める → [こちら](#)



リアルタイムモバイル / オフライン対応
AWS マンガ | [\[New\] ワークショップ](#)
[\[New\] Solution リンク](#)



業務系 API / グループ企業間 API
[Tutorials](#) | [Private API 記事](#) | [関連事例](#)
OpenAPI の利用 (REST | HTTP API)



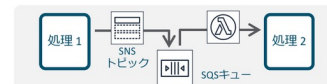
Push 配信系・インタラクティブ API
関連リンク | [AppRepositoryサンプル](#)
[解説動画 \(英語\)](#)



画像処理 / シンプルなデータ加工
[Tutorial](#) | [関連事例](#) | [Solution リンク](#)
テンプレートから始める → [こちら](#)



分散並列処理 (like MapReduce)
[関連事例1](#) | [関連事例2](#)
[RefArch](#)



イベント駆動の業務処理連携
[SNS-SQS Tutorial](#) | [SQS-Lambda 連携](#)
テンプレートから始める → [こちら](#)



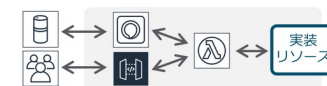
アプリケーションフロー処理
[Tutorial \(Workflow / エラー処理\)](#)
短時間・高速フロー処理向け [Express](#)



流入データの連続処理
[関連資料](#) | [RefArch](#)
[Tutorial1](#) | [Tutorial2](#)



IoT バックエンド
[関連資料](#) | [関連事例](#) | [RefArch](#)
関連 [Solution1](#) | [Solution2](#)



チャットボット / Alexa スキル
[Alexa スキル開発](#) | [RefArch](#)
[Solution リンク](#)



データ変更トリガー処理
[活用例](#) | [Tutorial](#)



ログデータ収集処理
[関連事例](#) | [Solution1](#) | [\[New\] Solution2](#)
[データ変換ブループリント](#)



データレイク周りのデータ加工
[\[New\] Solution リンク](#) | [DB Loader](#)
or より包括的なソリューション



機械学習/ETLデータパイプライン
[関連記事1](#) | [関連記事2](#)
[機能紹介動画](#) | [関連事例](#)



スケジュール・ジョブ / SaaS イベント
[関連 Doc](#) / [Template](#) | [関連 Tutorial](#)
テンプレートから始める → [こちら](#)

サーバーレスパターン



<https://aws.amazon.com/jp/serverless/patterns/serverless-pattern/>

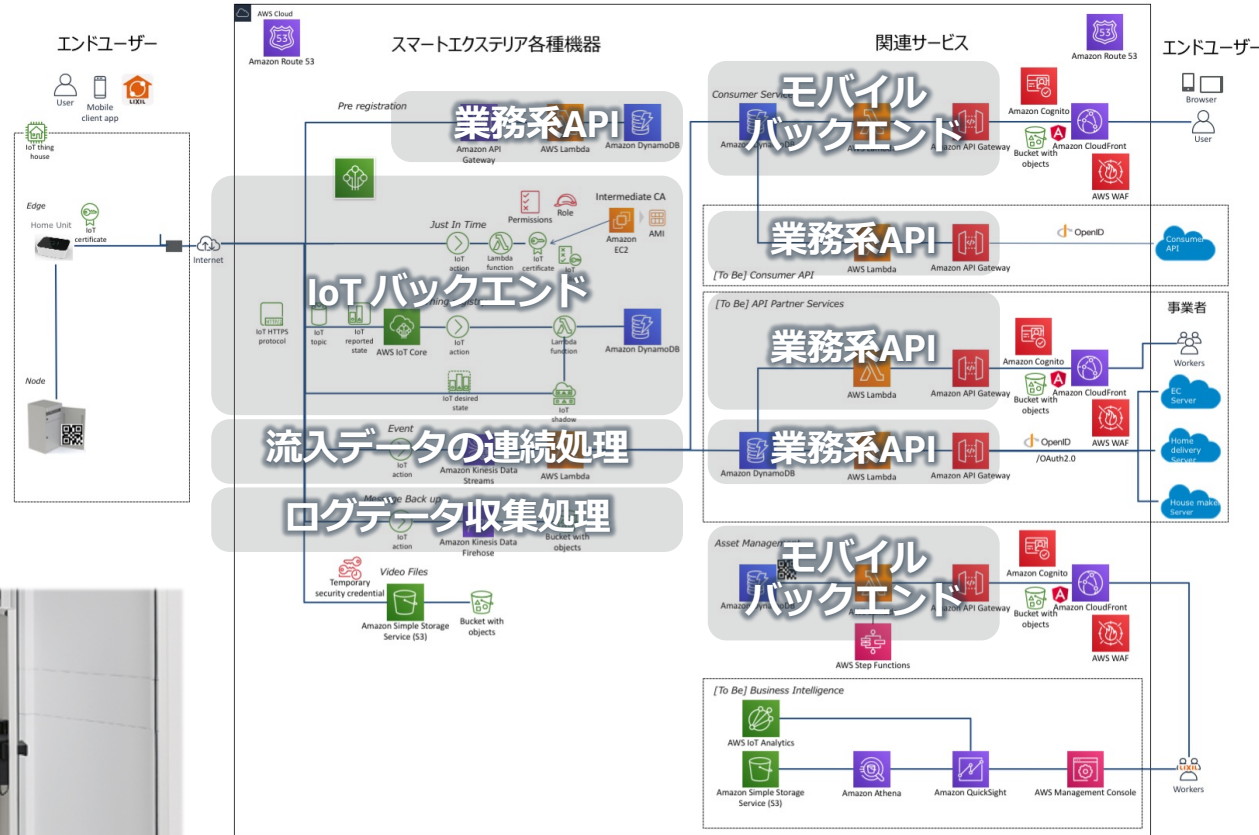
LIXIL 様 スマート宅配ポストサービス

変更容易性

マネージド
リソース自動管理

コスト最適化

IoT



B2C API

ユーザーApp



B2B API



管理App

データ可視化



NTT東日本様

AWS DevDay 2020 にて講演

コロナウィルス影響で
急務のシステム依頼 !!

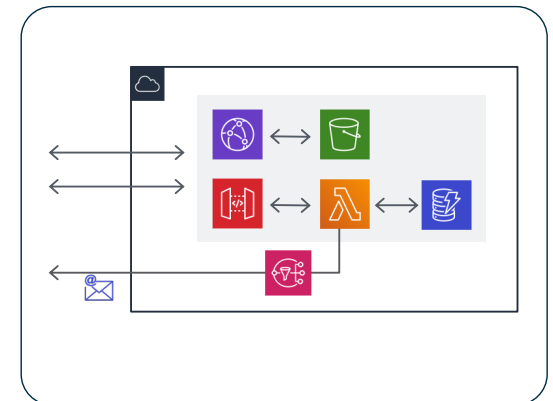


本格
検討へ



今回はこれを選択

実装

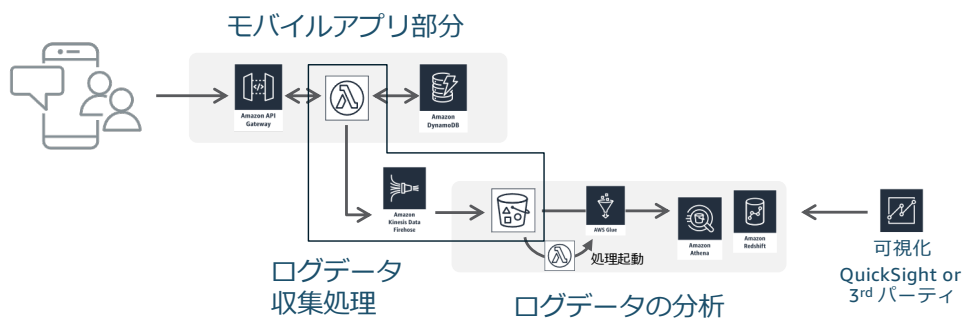


- 勉強会で爆速開発の話聞いていた
- Webで同内容を確認できた

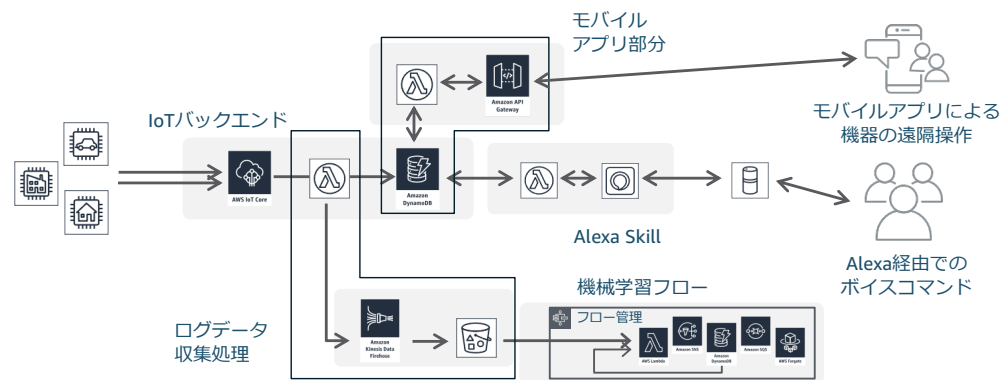
- Webでやりたいこと/形を選びそれをベースに実装を開始

- 5日で実装、緊急リリース (+SNS上限緩和実施)

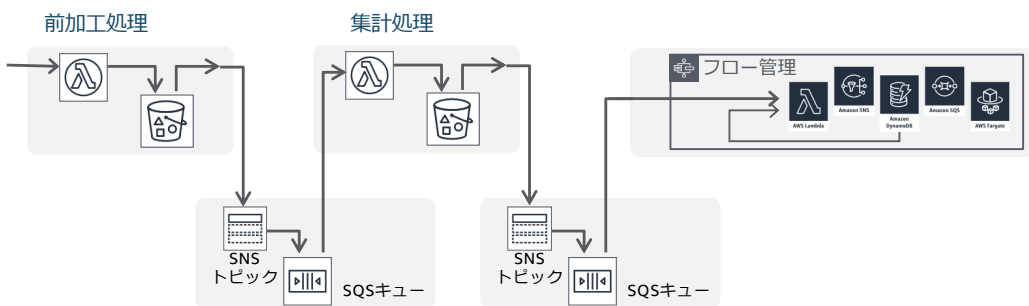
パターン組み合わせの例



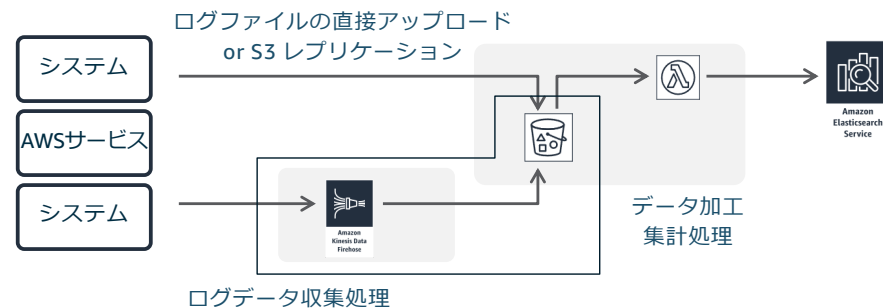
モニタリング型モバイルアプリ



IoTアプリケーション



データ連携処理パイプライン



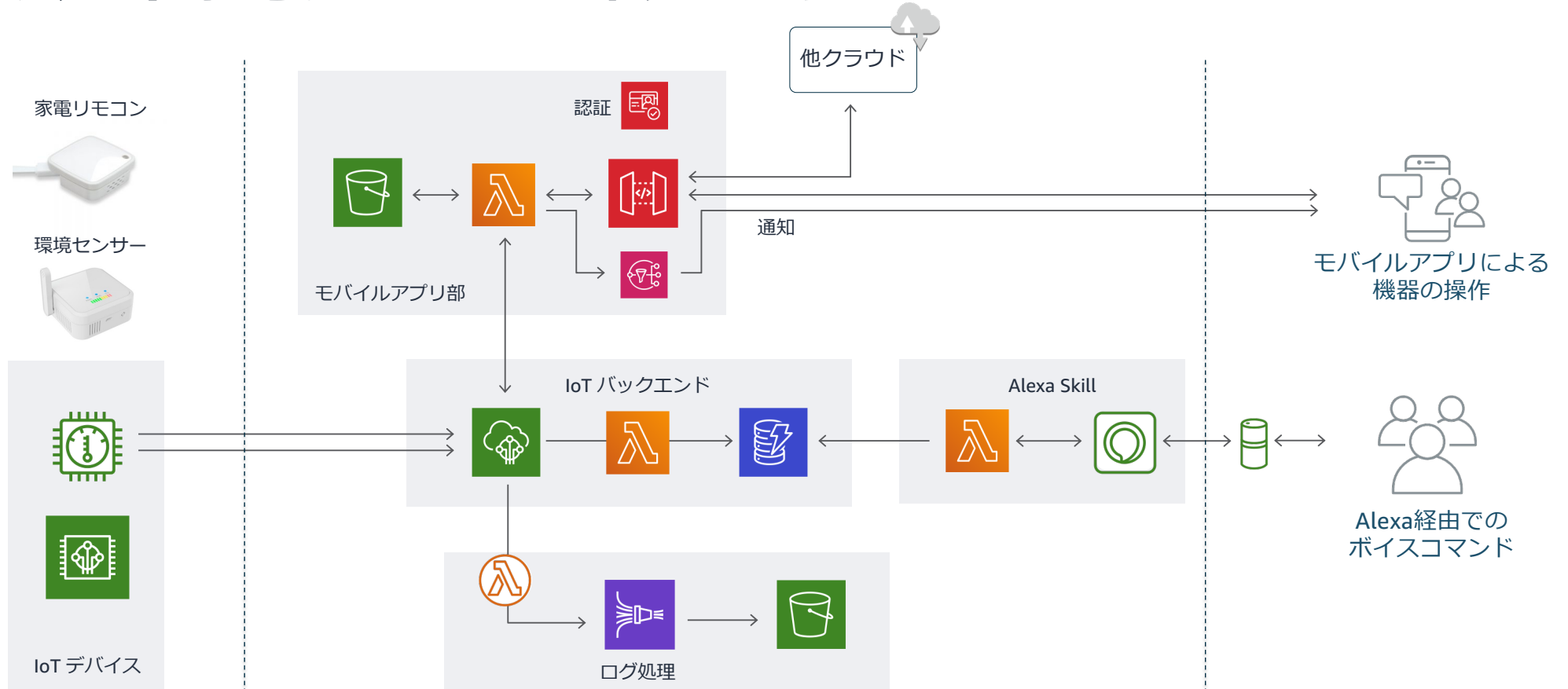
ログデータ処理、SIEM

ラトックシステム様 スマート家電リモコン & 環境センサー

マネージド
業務注力

スケーラビリティ
(機会損失防止)

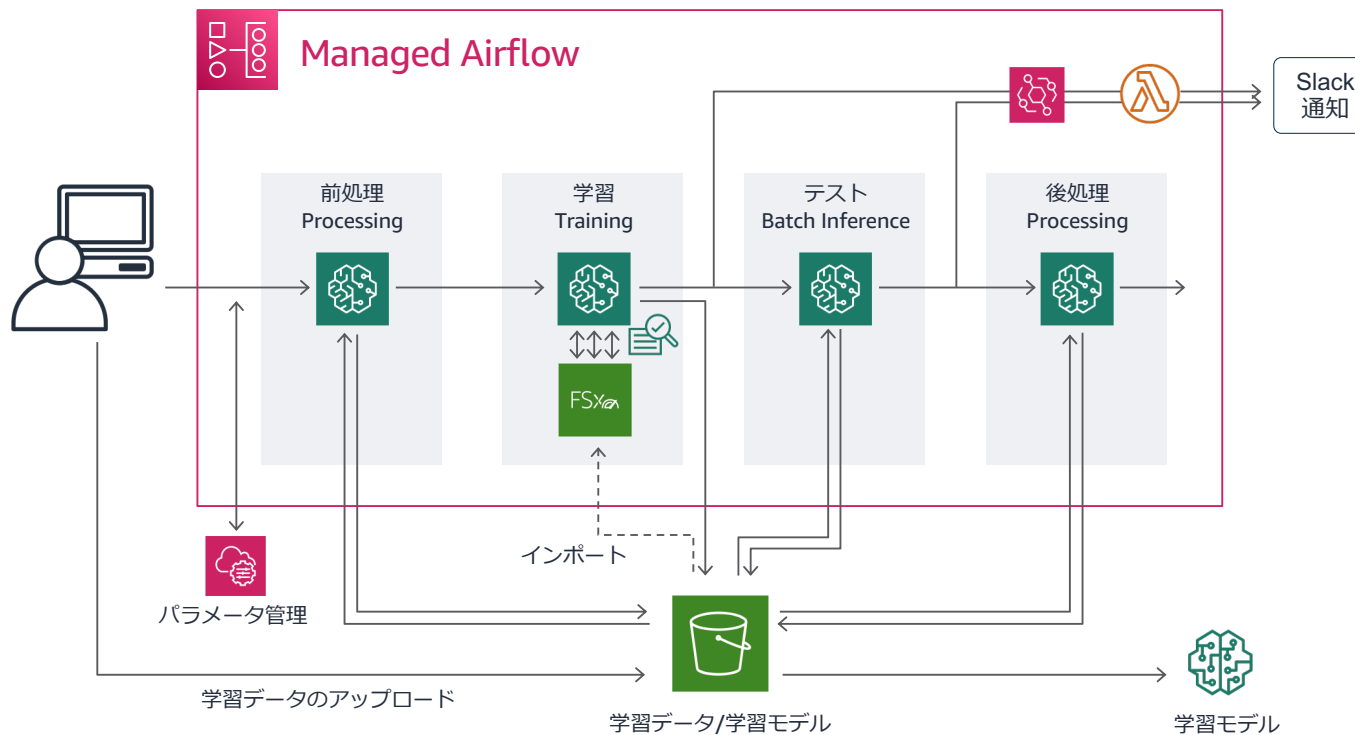
コスト最適化



コナミデジタルエンタテインメント様 機械学習パイプラインの自動化

マネージド
業務注力

マネージド
自動リソース管理



• 写真画像の判定/分類 モデルの構築

- 写真撮影された画像から種別を自動判定するモデルを学習・構築
- 全体のML処理フローにManaged Airflow を活用 (Airflow on EC2 からの移行)
 - ✓ Airflow 環境構成とNW配置を適正化
 - 構成検討工数を削減
 - 踏み台サーバーの排除
 - セキュアに Airflow UI 構成
 - ✓ Managed → 運用の属人化の排除

サーバーレステクノロジーご利用の国内のお客様（抜粋）

<p>画像加工処理</p>	
<p>モバイル/Web バックエンド</p> <p>顧客向け</p> <p>従業員向け</p>	
<p>業務データ処理 (POS/商品/在庫...)</p>	
<p>ストリーム処理</p>	
<p>ログ処理/ サービス監視</p>	
<p>データ前処理/機械学習パイプライン処理</p>	
<p>IoT関連 ユースケース</p>	

まとめ

サーバーレス型のアプリケーション設計

- やりたいことに合いそうなユースケースパターンから検討してみる

サーバーレス検討に向いている領域

- 新規プロジェクト、DXプロジェクト
- 既存システムに対する機能追加部分
- システム連携を担うデータ連携部分、
バッチ処理の分解型実装

